

救命救急センター

蘇生、全身管理に精通し、リサーチのできる救命救急・集中治療医を作る。

● 診療科の紹介 ●

香川大学医学部救命救急センターでは、県下全域で発生した蘇生・全身管理の必要な最重症患者を中心に診療しています。高度な医療設備・技術を備え、24時間体制で最良の医療が提供出来る体制で臨み、特に神経救急領域(頭部外傷・脳卒中など)では本邦トップクラスの集中治療を展開しています。

救命救急センターにおける診療体制は常にスタッフ医師、救急専攻医、さらには初期臨床研修医を加えたチームでの診療を行い、初期研修医の救急医学教育の一翼も担っています。

● 専門研修プログラムの特徴 ●

専門研修プログラムでは、ERでの蘇生や重症患者(心停止、敗血症、外傷、等)における全身管理のプロを育てることを目標としています。ICU/病棟では主治医として救命救急疾患を初療から決定的治療の完結、その後の全身管理を経て転科・転院まで丁寧に患者を診て考えていくことを重視しています。専攻医であっても上級医のサポートを得つつ、治療の順序・内容など方向性のdecisionを行います。当科の研修で世界標準の治療プロトコルを身につけ、的確・迅速に決定的治療を行う力をつけることができます。

また、2022年度より香川県にもドクターヘリが就航し、専攻医もフライトドクターとして病院前診療に携わります。

県内主要施設が連携施設になっていますが、県外の連携病院は2021年時点で以下の通りです。

- ・兵庫県災害医療センター(兵庫県) ・TMGあさか医療センター(埼玉県) ・聖路加国際病院(東京都)
- ・りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター(大阪府)

連携施設の選択は各専攻医と相談して決定します。ここに載っていない連携施設にも行けますし、連携施設から先に研修開始してもOKです。double board取得(2領域以上の専門医取得)はどの診療科とでも可能です。希望するsubspecialtyを考えて連携研修施設を考えていきましょう。

● 研修に関する行事 ●

◎毎週の基本的パターン

朝7:30、夕方17:00(土日祝祭日は8:00、18:00)の症例カンファレンス
毎週木曜日12:30のレクチャー、抄読会

◎各種のoff the job training

BLS、ACLS、JPTEC、JATEC、日本DMAT研修、脳波カンファレンス、集中治療セミナーなど

● 取得できる専門医資格および技能 ●

当科での充実した研修で、最短コース(6年目)で救急科専門医、7年目で集中治療専門医が取得できます。その他にも総合内科専門医、脳卒中学会専門医、脳血管内治療専門医、外傷専門医(予定)、IVR専門医(予定)が取得できます。

また、個人の希望に合ったキャリアプランを尊重します。シフト制で個人の予定に合わせた勤務体制を組むことが出来るため、子育て中の女性医師も救命救急の第一線で活躍しています。

double board取得はどの診療科とでも可能で、当科では外科専門医・脳神経外科専門医・麻酔科専門医の取得者がいます。あるいは海外・国内留学も可能です。さらに神経集中治療コース(6、12か月)、学位取得コースも設けています。

具体的には救命救急センターのホームページをご覧ください。
私たちと蘇生・集中治療・外傷のプロを目指しませんか?

